

あたりまえの毎日を続けるために

～自宅の防犯に関する意識と実態～

全国でおよそ81万件※。これは、警察庁が発表している平成30年における犯罪認知件数（刑法犯）です。日々様々な事件が起きていますが、都市生活研究所が実施した防犯に関する調査によると、「自宅の防犯対策を行っている（あてはまる、ややあてはまる）」と回答した人は約3割に留まっています。日頃、不安になることは少ないのでしょうか。調査結果をもとに、一都三県在住者の防犯に関する意識と実態をみていきたいと思います。

※警察庁「平成30年の犯罪情勢【暫定値】」より

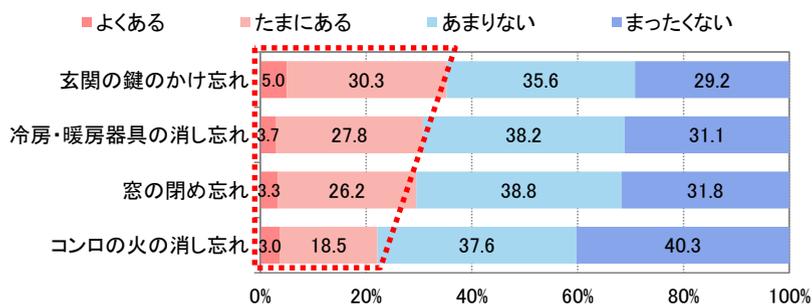
防犯不安を感じていても、対策を行っていない人が多い

外出時の自宅の様子に不安を感じる人でも、6割が防犯対策を行っていない

外出時の自宅の様子についてどの程度不安になるか聞いたところ、「よくある」「たまにある」と答えた人(不安になることがある人)が2-3割でした(図1)。不安になることがある人の防犯対策をみたところ、行っていない人が6割強であり、不安を感じている人でも対策を行っている人は少ないことがわかります(図2)。

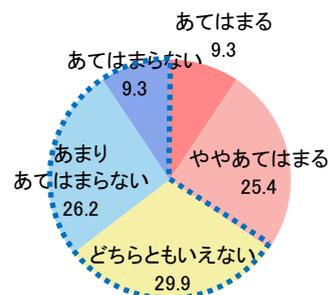
犯罪はめったに起こらないことだから、自分の家は大丈夫だろうと考えているのではないのでしょうか。

図1. 外出時に自宅のことで不安になること



[TULIPWEB調査2019年1月/n=1200]

図2. 自宅の防犯対策を行っている
【不安になることがある人ベース】

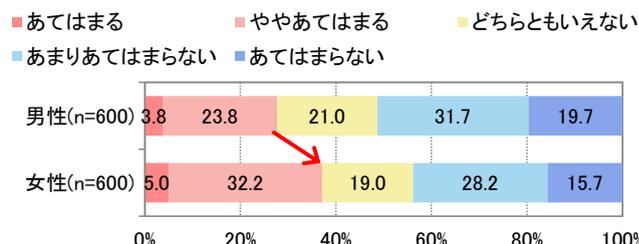


[TULIPWEB調査2019年1月/n=623]

防犯に関する不安が大きい女性

自宅の防犯に関して不安を感じる人は少数派ですが、男女別にみると女性では4割弱が不安になることがあると答えており、男性よりも約10ポイント高いことから、女性の防犯に関する不安は男性より大きいことがわかります。

図3. 【男女別】外出時に自宅の様子で不安になることがある



[TULIPWEB調査2019年1月/n=1200]